



2024年11月14日

各位

会社名 第一生命ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 菊田 徹也
(コード番号:8750 東証プライム)
問合せ先 経営企画ユニット IRグループ
(TEL 03-3216-1222(代))

第一生命ホールディングス株式会社
2025年3月期 第2四半期決算概要資料

2025年3月期 第2四半期 決算報告

2024年11月14日

第一生命ホールディングス株式会社



Dai-ichi Life
Holdings

By your side, for life

● 本日のポイント

P.3

※グループ各社のデータ等につきましては、当社HPにて掲載いたします。

<https://www.dai-ichi-life-hd.com/investor/library/index.html>

※今回より、記載数値の端数処理を切り捨てから四捨五入に変更しています(一部を除く)。

主要為替レート(TTM)

	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円
2024/9末	142.73円	159.43円	98.73円
2024/6末	161.07円	172.33円	107.00円
2024/3末	151.41円	163.24円	98.61円
2023/12末	141.83円	157.12円	96.94円
2023/9末	149.58円	158.00円	96.06円
2023/6末	144.99円	157.60円	95.77円

グループ各社略称・出資比率・決算期

国内保険事業			出資比率	決算期
DL	第一生命		100%	4-3月
DFL	第一フロンティア生命		100%	
NFL	ネオファースト生命		100%	
ipet	アイベット		100%	
海外保険事業				
PLC	プロテクティブ	[米国] Protective Life Corporation	100%	1-12月
TAL	TAL	[豪州] TAL Dai-ichi Life Australia	100%	4-3月
PNZ	パートナーズ・ライフ	[ニュージーランド] Partners Group Holdings	100%	
DLVN	第一生命ベトナム	[ベトナム] Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam	100%	1-12月
DLKH	第一生命カンボジア	[カンボジア] Dai-ichi Life Insurance (Cambodia)	100%	
DLMM	第一生命ミャンマー	[ミャンマー] Dai-ichi Life Insurance Myanmar	100%	
SUD	スター・ユニオン・第一ライフ	[インド] Star Union Dai-ichi Life Insurance Company	45.9%	4-3月
PDL	パニン・第一ライフ	[インドネシア] PT Panin Dai-ichi Life	40%	1-12月
OLI	オーシャン・ライフ	[タイ] OCEAN LIFE INSURANCE PUBLIC COMPANY	24%	
非保険事業(アセットマネジメント事業・新規事業)				
AMO	アセットマネジメントOne		49%(議決権) 30%(経済持分)	4-3月
AMO(US)	アセットマネジメントOne(USA)	[米国] Asset Management One USA	49%(議決権) 30%(経済持分)	1-12月
VTX	バーテックス・インベストメント・ソリューションズ		100%	4-3月
BO	ベネフィット・ワン		100%	
その他				
DLRe	Dai-ichi Re	[バミューダ] Dai-ichi Life Reinsurance Bermuda	100%	1-12月

連結業績

グループ修正利益は通期予想に対して高い進捗率

グループ修正利益

2,452億円

国内 1,642億円

海外 619億円

▶ 前年同期比+42%(通期予想進捗:72%)

国内 DLで利配収入の増加による順ぎやの拡大や株式売却前倒しがあり高進捗。
国内全体で前年同期比+51%増

海外 PLC・TALともに通期予想対比で概ね順調な進捗。
海外全体で前年同期比+7%増

新契約業績

DLの販売量回復・TALの大型団保獲得等で新契約業績はANP・VNB共に前年同期比大幅増

新契約年換算保険料
(ANP)

3,043億円

▶ 前年同期比+24% ※為替影響除く
DL・PLCの販売回復やTALの大型団体保険獲得が貢献し、前年同期比で増加

グループ新契約価値
(VNB)

899億円

▶ 通期予想進捗率:86%
DLで販売量回復により大きく増加した他、海外各社も販売が好調であり、通期予想対比で高進捗

経済価値

グループEVは新契約獲得や円安影響での増加を株主還元や株安が相殺しほぼ横ばい

EV

約8.8兆円

▶ 前年度末比 △1%

トピック

① 今期より中間配当を実施

▶ 中間配当を配当予想の通り61円で実施(効力発生日 12月5日)

② PLCのShelterPoint社買収が完了

▶ 関係当局からの許認可を取得し、11月1日付で子会社化の手続きを完了(2024年度4Qより収益認識を開始する予定)
▶ 資本負荷の軽いDBL(短期所得補償保険)・PFL(有給休暇補償保険)が主力商品。中長期的に40-50百万ドルの利益貢献を見込む

決算のポイント – グループ修正利益（国内・海外別進捗状況）

国内事業: 金融市場環境の追い風を受けて高い進捗

DLは、国内株式売却が計画より前倒しで進捗し売却益が早いタイミングで計上された他、利配収入が上振れたことで順ざやが改善し高い進捗となった。一方で引き続き金融市場環境は不透明であるため、現時点で通期見通しに変更はない。DFLは、外貨建債券の入替えを実施したことで2Q単体の進捗は鈍かったが、通期見通しに対しては高い進捗率を維持している

海外事業: 引き続き順調な進捗を維持

PLCが運用収支上振れや事業費の抑制等により利益を伸ばした他、TALも計画どおりに利益を積み上げており、海外全体で期初予想に対して60%と順調な進捗

対通期業績予想の達成状況(国内・海外)

		修正利益 ⁽¹⁾	達成率 ⁽¹⁾ (対業績予想)	(参考) 前年同期比 ⁽²⁾
グループ連結		2,452億円	72%	+42%
国内事業		1,642億円	70%	+51%
DL	株式・投信の増配等、利息配当金収入の増加や国内株式の売却前倒しに伴う好調な運用収支を背景に順調な進捗	1,489億円	69%	+27%
DFL	ポートフォリオ改善を目的に実施した外貨建債券の入替え(PL影響 約△90億円)等により、2Q区間の進捗は乏しかったが、2Q累計での進捗は計画比で順調	160億円 <small>グループ内への出再ブロックを含む利益貢献額 339億円</small>	64%	-
海外事業		619億円	60%	+7%
PLC	アセットプロテクション事業のロスレシオ悪化の影響を、リタイアメント事業の投資損益上振れ、事業費抑制等で相殺し、計画比で順調な進捗	306億円	64%	+109%
TAL	保険金支払増加の影響はあったものの、運用収支の上振れや良好な継続率に支えられて、計画どおりの順調な進捗	215億円	57%	△33%

2024年度上期に実施した国内債券の入替えについて

2024年7月の日本銀行による利上げ以降、DLではポートフォリオ改善等を目的とした責任準備金対応債券の入替えを加速

入替え対象およびP/L影響

対象: 主に20年~40年の日本国債 約5,000億円
入替えに伴う売却損: 約1,400億円

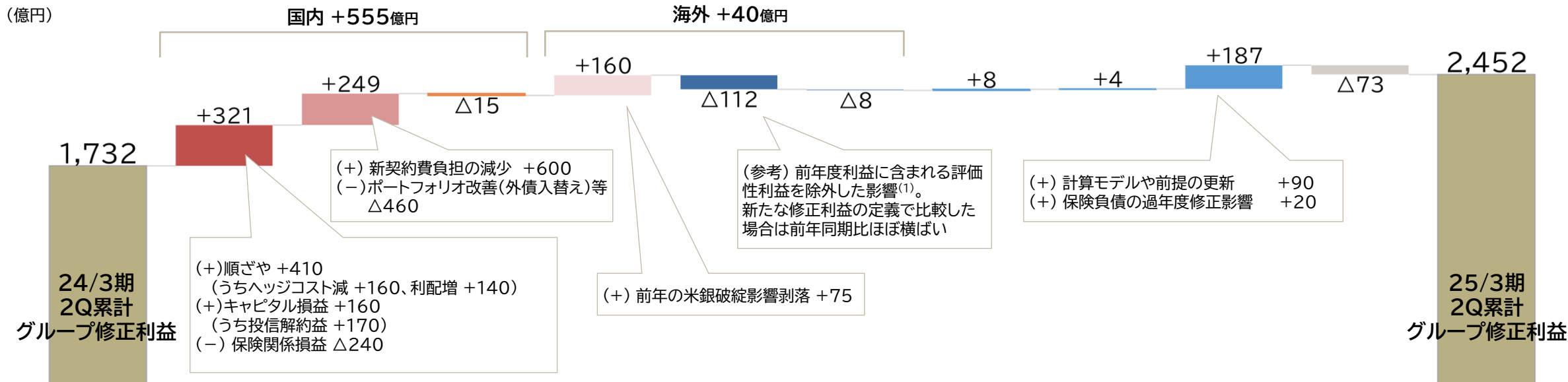
- 責任準備金対応債券の入替えに伴う売却損については、リスク性資産の入替え等、リスク削減計画に伴う売却以外のキャピタルゲインが相殺、グループ修正利益の通期見通しに影響はない
- 現時点で下期の大規模な債券入替えは想定していない

(1)事業別・各社別の修正利益・達成率については、DL・DFL・NFL・TALにおけるグループ内再保険に係る損益等を調整した数値を表示 (2)PLC・TAL・PNZは25/3期より修正利益の基準を変更。前年同期比は旧基準との対比

決算のポイント – グループ修正利益(前年同期比増減)

- ▶ グループ修正利益は前年同期比+42%の2,452億円。DLが利配収入の増加やヘッジコスト負担の減少による順ざやの改善等で増益となった他、DFLで新契約コストが減少したことを主因に前年同期比で増益。海外でも、PLCが前年の米銀破綻の影響が剥落したことや事業費を抑制したことで増益。オセアニアは、TALで前年度利益に含まれる評価性利益について、当期より修正利益の定義変更に伴い除外したことで減益となっているが、新たな修正利益の定義で比較した場合にはほぼ横ばいの水準。

グループ修正利益・前年同期比変動要因

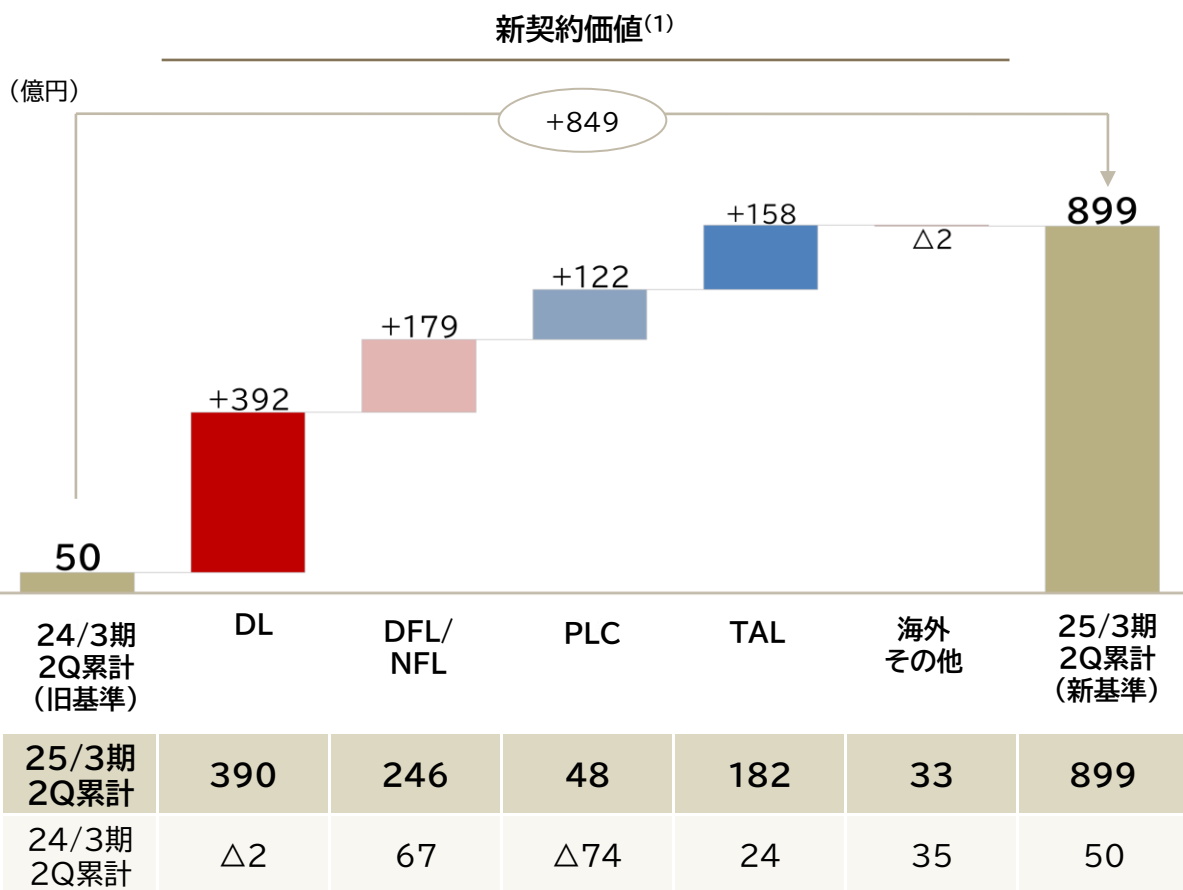


	DL	DFL	NFL/ipet	PLC ⁽¹⁾	オセアニア ⁽¹⁾	アジア	非保険事業 (AM)	非保険事業 (バネフィット・ワン)	DLRe	HD/その他	
25/3期 2Q累計	1,489	160	Δ8	306	241	72	25	4	256	Δ94	2,452
24/3期 2Q累計	1,168	Δ88	7	147	352	80	17	-	69	Δ21	1,732

(1) PLC・TAL・PNZは25/3期より修正利益の基準を変更。24/3期の修正利益は旧基準

決算のポイント – 契約実績(新契約価値、新契約・保有契約年換算保険料)

- ▶ 新契約価値は通期予想対比86%の899億円
DLは新商品投入により販売量が増加し計画を上回ったほか、TALは獲得した大型団体保険が貢献し、通期見通しに対して高い進捗となった
- ▶ 新契約ANPはグループ全体で、前年同期比+27%の3,043億円(為替影響除き +24%)。上記要因に加え、PLCで定額年金の販売が好調に推移したことで前年同期を上回り、海外全体では為替影響除きで前年同期比+86%(為替影響含み +99%)



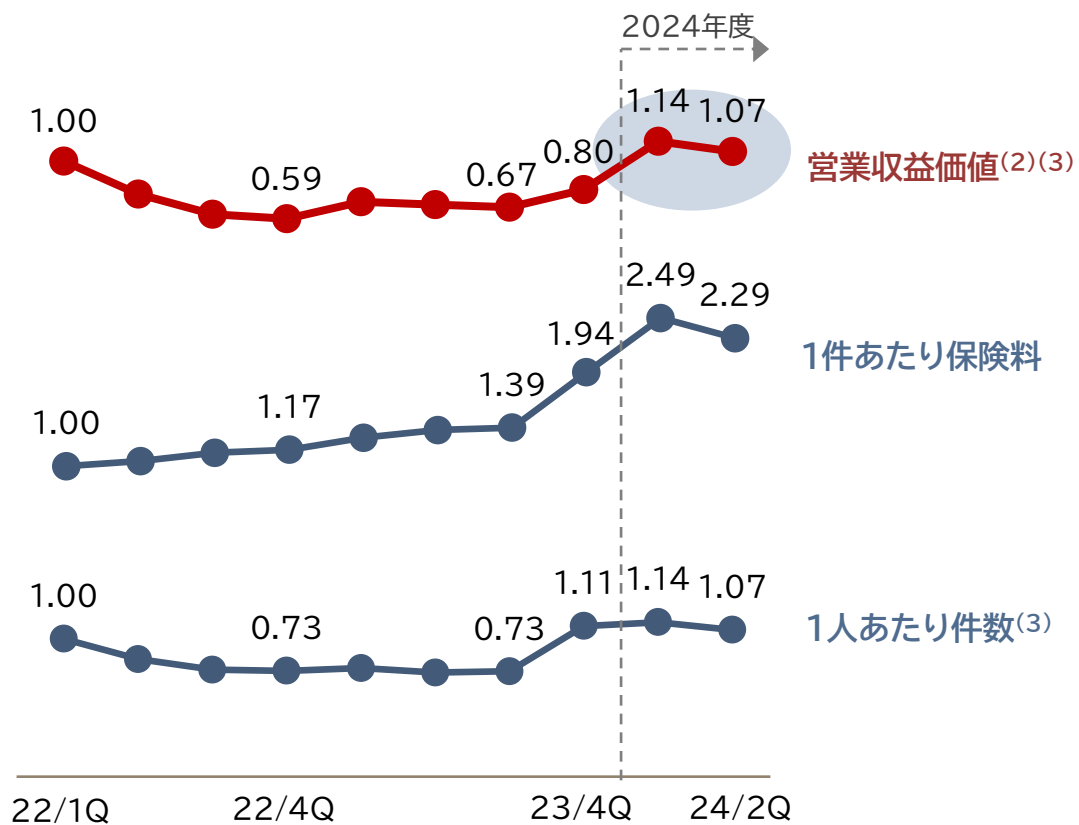
(億円)	新契約年換算保険料			保有契約年換算保険料		
	24/3期 2Q累計	25/3期 2Q累計	前年 同期比	24/3末	24/9末	前期末比
国内4社計	1,819	1,897	+4.3%	32,634	32,610	Δ0.1% (+0.9%)
DL	223	560	+150.5%	19,495	19,549	+0.3%
うち第三分野	139	189	+36.1%	6,905	6,904	Δ0.0%
DFL	1,500	1,240	Δ17.3%	11,776	11,691	Δ0.7%
うちDLチャンネル販売	358	206	Δ42.4%			(+2.0%)
NFL	63	62	Δ1.7%	1,001	985	Δ1.6%
うちDLチャンネル販売	41	7	Δ82.2%			
ipet	33	35	+8.2%	362	384	+5.9%
海外6社計	576	1,146	+98.8% (+85.9%)	15,474	16,757	+8.3% (+0.9%)
PLC	367	579	+57.7%	7,662	8,647	+12.8%
			(+41.9%)			(Δ0.6%)
TAL	66	423	+544.5%	6,014	6,205	+3.2%
			(+527.0%)			(+3.1%)
PNZ	17	22	+32.8%	559	575	+2.8%
			(+30.5%)			(+2.5%)
DLVN	121	111	Δ8.0%	1,221	1,304	+6.8%
			(Δ11.2%)			(Δ1.4%)
DLKH/DLMM	5.6	10.3	+83.4%	18.2	26.4	+45.2%
			(+65.5%)			(+27.9%)
第一生命グループ計	2,396	3,043	+27.0% (+23.9%)	48,108	49,367	+2.6% (+0.9%)

(1) 24/3期2Q累計は現行基準(J-ICS基準に準拠)を適用していない数値(EEV原則に準拠)

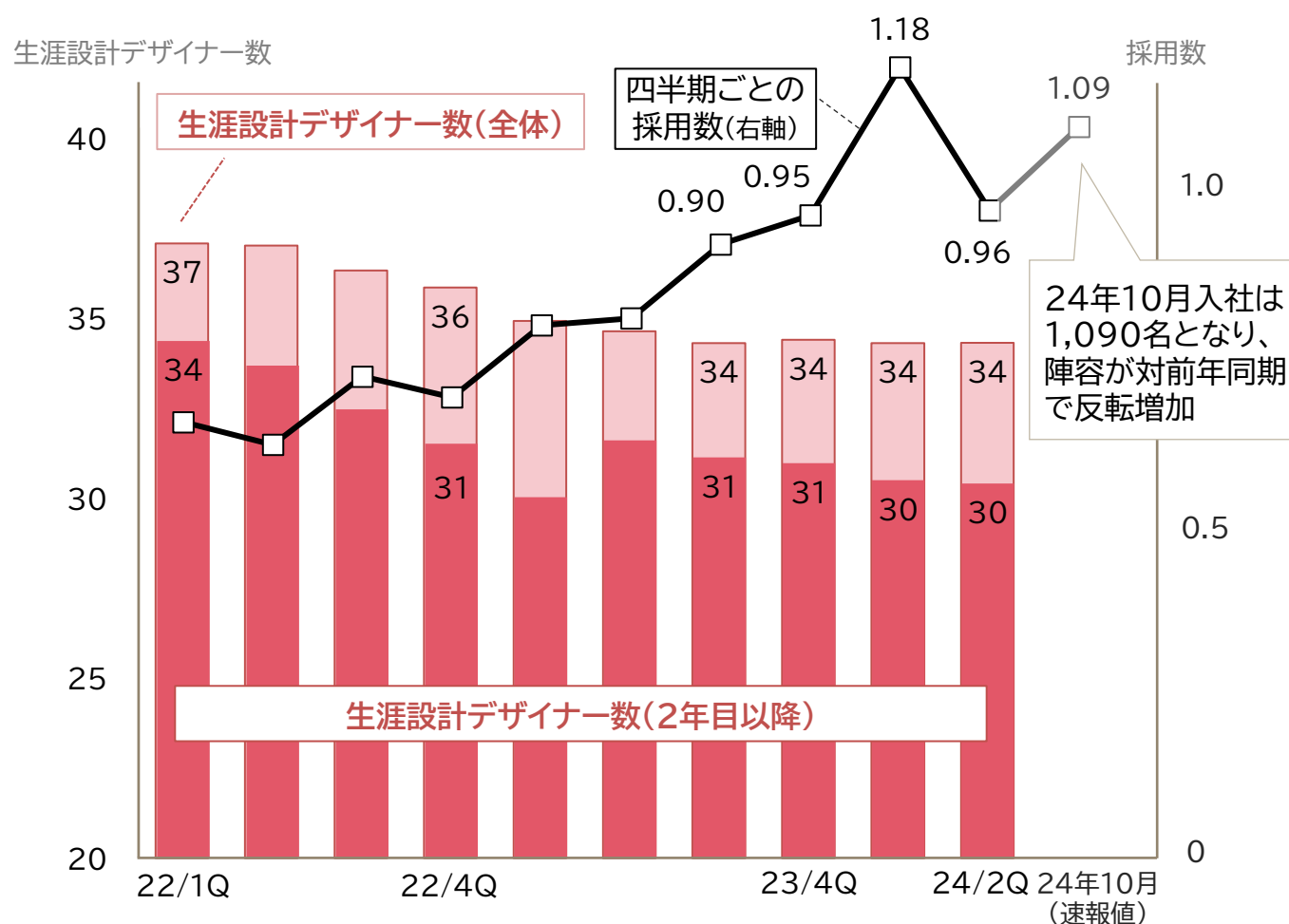
決算のポイント – 新契約業績 (DL生涯設計デザイナーチャンネル)

- ▶ 1月以降の新商品発売効果が一巡し、DL元受の営業収益価値は1Qを下回ったものの引き続き好調を維持
- ▶ 生涯設計デザイナーの採用は安定して推移。2024年10月入社によって、約3年半ぶりに陣容が(対前年同期で)反転増加に転じた

DL営業収益価値の推移(生涯設計デザイナーチャンネル)⁽¹⁾



DL生涯設計デザイナー数の推移(千人)



24年10月入社は1,090名となり、陣容が対前年同期で反転増加

(1)2022年度1Qを1として指数化した数値。(2)営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標。コスト控除前の経済環境の変動要因を除外した数値。24/1Qに算出基準の一部を変更(23/1Qから遡及適用)
 (3)1年目を除く生涯設計デザイナー数を分母として計算

2025年3月期 通期業績予想

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

非保険事業



Dai-ichi Life Holdings

- ▶ グループ修正利益は進捗率72%と好調であるため、本日リリースしている「セカンドキャリア特別支援制度」の実施に伴い今後発生する特別損失等を考慮しても、期始に公表したグループ修正利益の通期予想(3,400億円)は下回らない見通し

(億円)	24/3期 2Q累計	25/3期 2Q累計	前年 同期比	(%)	対通期予想 (今回)進捗率	24/3期 通期実績	25/3期 通期予想	前期比	(%)
連結経常収益	55,367	51,912	△ 3,455	△ 6%	58%	110,282	89,220	△ 21,062	△ 19%
第一生命	19,333	20,457	+ 1,124	+ 6%	54%	40,870	37,920	△ 2,950	△ 7%
第一フロンティア生命	22,178	22,905	+ 728	+ 3%	67%	43,938	33,990	△ 9,948	△ 23%
米プロテクティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	6,975	6,789	△ 186	△ 3%	64%	13,532	10,680	△ 2,852	△ 21%
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	4,609	4,385	△ 224	△ 5%	58%	8,574	7,500	△ 1,074	△ 13%
連結経常利益	2,645	3,721	+ 1,076	+ 41%	66%	5,390	5,620	+ 230	+ 4%
第一生命	2,121	2,569	+ 448	+ 21%	64%	3,913	4,030	+ 117	+ 3%
第一フロンティア生命	△ 386	272	+ 659	-	61%	211	450	+ 239	+ 114%
米プロテクティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	11	247	+ 235	+ 2,046%	65%	138	380	+ 242	+ 176%
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	468	326	△ 142	△ 30%	58%	610	560	△ 50	△ 8%
連結純利益⁽²⁾	1,575	2,332	+ 757	+ 48%	72%	3,208	3,230	+ 22	+ 1%
第一生命	1,168	1,479	+ 311	+ 27%	68%	2,039	2,180	+ 141	+ 7%
第一フロンティア生命	△ 311	176	+ 486	-	63%	157	280	+ 123	+ 79%
米プロテクティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	9	201	+ 193	+ 2,155%	65%	116	310	+ 194	+ 167%
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	333	228	△ 105	△ 32%	58%	430	390	△ 40	△ 9%
グループ修正利益⁽³⁾	1,732	2,452	+ 720	+ 42%	72%	3,194	3,400程度	+ 206	+ 6%
グループ新契約価値⁽⁴⁾	50	899	+ 849	+ 1,692%	86%	545	1,050程度	+ 505	+ 93%
					1株あたり配当(円)	113	122	+ 9	+ 8%
(参考)基礎利益	2,158	3,063	+ 904	+ 42%	58%	5,252	5,300程度	+ 48	+ 1%
第一生命	1,427	1,601	+ 174	+ 12%	57%	3,310	2,800程度	△ 510	△ 15%

(1) PLCおよびTALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示 (2) 親会社株主に帰属する当期純利益

(3) PLC・TAL・PNZの24/3期の修正利益は旧基準 (4) 24/3期2Q累計は現行基準(J-ICS基準に準拠)を適用していない数値(EEV原則に準拠)

本資料の問い合わせ先
第一生命ホールディングス株式会社
経営企画ユニット IRグループ

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。